

令和8年度 八尾市民の環境を守る基本条例 年次報告書

基本方針		基本方針の説明	指標	R 5 年度実績	R 6 年度実績	R7年度実績	R10年度目標値	R10年度目標に 向けた進捗率（％）	R7年度の主な取組み
1	一人ひとりが地球温暖化対策に取り組んでいるまち	省エネルギーの推進と効率的な利用の促進、再生可能エネルギーの導入と普及促進等による気候変動への緩和策、自然災害や気候変動に応じたまちづくり・くらしの推進による気候変動への適応策等を推進していくことにより、脱炭素社会を実現し、地球環境への負荷が少ないまちをめざします。	市域の温室効果ガス排出量（万t-CO2）	132.4 (R3年度実績)	128.9 (R4年度実績)	124.7 (R5年度実績)	98 (R8年度実績)	78.6	市民及び事業者向けの太陽光発電設備・蓄電池・高効率給湯器・高効率空調設備等への補助事業（重点対策加速化事業）の実施、商業施設でのSDGs×ECO FESTIVAL等の環境啓発イベントの実施、カーボンニュートラルセミナー等の開催、ゼロカーボンシティやお推進協議会キャラクターを活用したインスタグラムでの情報発信（うちエコ診断やマイバッグ・マイボトル運動等）、ゼロカーボンシティやおポータルサイトを活用した啓発等を行った（環境マネジメントシステム等）。
			市役所の温室効果ガス排出量（t-CO2）	23,872	23,776	19,550.3 (速報値)	14,373	73.5	環境マネジメントシステムの実施、リサイクルセンターへの太陽光発電設備の設置、全庁的な照明のLED化工事の推進。
2	資源が循環する豊かなまち	ごみの発生抑制とリユースの促進、分別・リサイクルの促進、環境負荷の小さいごみ処理等の取組を推進していくことにより、持続可能な循環型社会を形成し、環境にやさしいまちをめざします。	資源化されている量を除くごみ処理量（t）	63,803	63,210	61,516 (速報値)	57,000	92.7	「八尾市一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）」に基づく事業により、ごみの減量・資源化を進めるとともに、最終的に排出されるごみの適正処理を行った。 また、市政だよりにて特集記事を掲載し、ごみ処理の仕組みやかかる費用、減量の必要性について啓発を図った。
			1人1日当たりの家庭系ごみ排出量（g）	467	448	436	420	96.3	「八尾市一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）」に基づく事業により、ごみの減量・資源化を進めるとともに、最終的に排出されるごみの適正処理を行った。 また、市政だよりにて特集記事を掲載し、ごみ処理の仕組みやかかる費用、減量の必要性について啓発を図った。
3	生活環境を守り、安全・安心に暮らせるまち	公害の防止及び環境への負荷の低減に向けた取組を推進していくことにより、快適な生活環境が確保され、誰もが安全で安心して暮らすことができるまちをめざします。	大気環境基準達成率（保健所局の環境基準達成率（NO2））（％）	100	100	100	100	100	事業所規制や啓発等を実施し、指標を達成した。
			大気環境基準達成率（保健所局の環境基準達成率（PM2.5））（％）	100	100	100	100	100	事業所規制や啓発等を実施し、指標を達成した。
			水質環境基準達成率（恩智川におけるBOD）（％）	100	100	100	100	100	事業場排水規制や浄化槽法定検査受検の指導、啓発、生活排水対策の啓発等を実施し、指標を達成した。
			水質環境基準達成率（SSの環境目標値適合率）（％）	91	100	100	100	100	事業場排水規制や浄化槽法定検査受検の指導、啓発、生活排水対策の啓発等を実施し、指標を達成した。
			騒音環境基準達成率（一般地域の環境基準達成率）（％）	98	95	95	100	95.0	委託業者による測定を実施し、令和6年度と比較して同等であった。
			騒音環境基準達成率（道路に面する地域の環境基準達成率）（％）	97.2	92.8	91.9	100.0	91.9	委託業者による測定を実施し、令和6年度と比較して達成率が減少した。
			公害苦情解決率（％）	84.2	83.8	85.7	90.0	95.2	苦情の早期解決を図るため、現地調査及び事業所への指導等を行った。
4	生物多様性の保全と活用を進め、身近な自然と共生するまち	生物多様性の保全をはじめ、里山と農地の保全・活用の促進、都市緑化と緑地保全等を推進していくことにより、多様な生き物が暮らす本市の豊かな自然を保全し、将来に引き継ぐとともに、人と自然が共生するまちをめざします。	里山保全活動の参加人数（人）	325	307	260	360	72.2	・高安山の自然環境保全のためのボランティア活動を市民団体が行った。 具体的には里山の枝打ち・つる切り・下草刈り等。 ・高安山の下流部のため池に生息する ニッポンバラタナゴを含む生物多様性を保全するために、高安山の水循環系の健全化を目指し、森林整備とリーダー養成を実施した。 ・森林・竹林整備、歩道の延伸を実施。
			農用地利用集積計画の作成等の件数（件）	56	64	44	56	78.6	農地バンク制度を利用し、貸借希望者の斡旋調整を行った。
5	快適で個性豊かな住みよいまち	景観の保全・創出、快適な交通環境、歴史資産の保護等の取組を推進していくことにより、都市との調和を図り、自然・歴史・文化を守り引き継ぎながら、美しく多様な八尾の景観を守り育むまちをめざします。	都市計画道路の整備率（％）	55.9	56.2	56.4	57.2	98.7	都市計画道路久宝寺線及びJR八尾駅前線において、道路整備を進めた。また八尾富田林線については、府へ道路整備の促進を要望した。
			放置自転車の移動保管台数（台）	2,065	1,700	1,452	2,200	100	放置自転車の移動保管及び返還業務、街頭指導の実施、放置自転車に関する啓発活動（夜間時間帯も含む）を実施した。
			地域一斉清掃の収集依頼件数（件）	930	891	988	930	100	清掃道具の貸出しや各地区福祉委員会への補助金の交付、地域一斉清掃に伴う排出物収集依頼の受付等を行った。
6	市民・事業者による環境保全活動が活発なまち	環境教育・環境学習の推進、市民・事業者・教育機関との協働の取組等を推進していくことにより、子どもから大人までの一人ひとりが高い環境意識を持ち、全ての主体が環境保全活動に参加し、将来の世代に豊かな環境を守り引き継ぐまちをめざします。	環境マネジメントシステム認証取得事業所数（事業所数）	96	89	88	110	80	ゼロカーボンに取り組む企業への取材を行い、八尾商工会議所会報誌への事例紹介記事の掲載及びゼロカーボンシティやおポータルサイトでの取組紹介を行った。また、八尾商工会議所と連携し、カーボンニュートラルセミナー、「ウェルビーイングにつながる環境経営」セミナー等を開催した。
			市民環境講座の参加者数（人）	1,067	1,358	1,522	1,200	100	学校園を対象としたSDGs環境学習講座、八尾ごきげんサミットをはじめとするサソテナ交流会の開催、広報誌「かわちの風」の発行、市役所本館1階及びリサイクルセンター学習プラザめぐる1階での水槽展示による環境啓発、環境配慮の取組表彰等を実施した。